

灯り つなぐ

築百五十年の古民家で奏でる
至高のひとつとき

Shakuhachi & Piano
MIMOSA

2026 11.14 土 開場 13:30
開演 14:00

けやきの森の季楽堂

入場料

一般 ¥4,000(税込)

U25* ¥2,500(税込)

申込みフォーム

<https://forms.gle/EJM6qZVDnJXeXKty6>



尾上の松(地歌・久木山直編曲)

残月(峰崎勾当作曲)

末の契り(松浦検校作曲・久木山直編曲)

版画より「塔」(C.ドビュッシー)ほか

Special Guest: 箏・三絃 阿部幸夫

後援:一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) ※U25の対象は25歳以下です。当日年齢の分かる身分証明書をお持ちください。未就学児は入れません。

M I M O S A



林 由佳 [ピアノ]

Yuka Hayashi

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。第44回全東北ピアノコンクール第1位・文部大臣賞、第11回大曲新人音楽祭優秀賞、第2回ローゼンストック国際ピアノコンクール第3位。国内外のマスタークラス等で研鑽を積む。幅広い楽器との共演を通じ、ジャンルを越えたコラボレーションの中でピアノの可能性を探求。後進の指導にも力を注ぎ、教室を主宰。ブルグミュラー・レッスン賞受賞。全日本ピアノ指導者協会演奏会員。



渡辺 元子 [尺八]

Motoko Watanabe

邦楽の世界に衝撃を受けたのは、早稲田大学虚竹会への入部がきっかけだった。さらに研鑽を積むため、東京藝術大学尺八専攻および大学院修士課程で古典を学ぶ。卒業後は、時代やジャンルを越えて人間共通の想いを、現代の感覚に訴える音として追求。平成22年度アカンサス音楽賞受賞。これまで「アンサンブル室町」「VOICESPACE」「和楽団煌」で活動し、浅草有馬銅羅魔では芝居の音を担当。二代目高橋竹山と日本各地で共演し、ロシア開催の第21回青年国際芸術フェスティバルにも参加。



久木山 直 [作曲・編曲]

Naoshi Kukiya

MusicTodayや日本音楽コンクールに入選。作品はチェリストのローゼン氏をはじめ、NHKや海外メディア等で幅広く紹介されています。2010年結成の電子音響ユニット「Dual_N」でもCDをリリースするなど活動中！



けやきの森の季楽堂

東京都練馬区早宮3-41-31

TEL: 03-3992-7022 / Web: <https://www.kirakudow.jp>

電車でお越しの方

都営大江戸線・西武池袋線 豊島園駅より徒歩約10分

タクシーでお越しの方

上記住所に加え「稻荷神社側の隣の住所」と案内してください

お申込みはQRコードまたは下記URLから
<https://forms.gle/EJM6qZVDnJXeXKty6>

お問い合わせ: mimosasound2024@gmail.com



灯り つなぐ

築百五十年の古民家で奏でる
至高のひとつとき

Special Guest



阿部 幸夫 [箏・三絃]

Yukio Abe

1947年12月25日生まれ。

早稲田大学に入学後入会した学生邦楽サークル竹友会で笠原古都先生に生田流箏曲を学び、三絃は九州系長谷派の三絃を若松記久子師に師事。竹友会箏曲部を三十余年指導。その間早大虚竹会部長の渡辺元子さんからの演奏会合奏依頼を受け、生田流地歌の楽曲研究をともに続けている。

